

社会資本総合整備計画（防災・安全）

令和3年3月31日

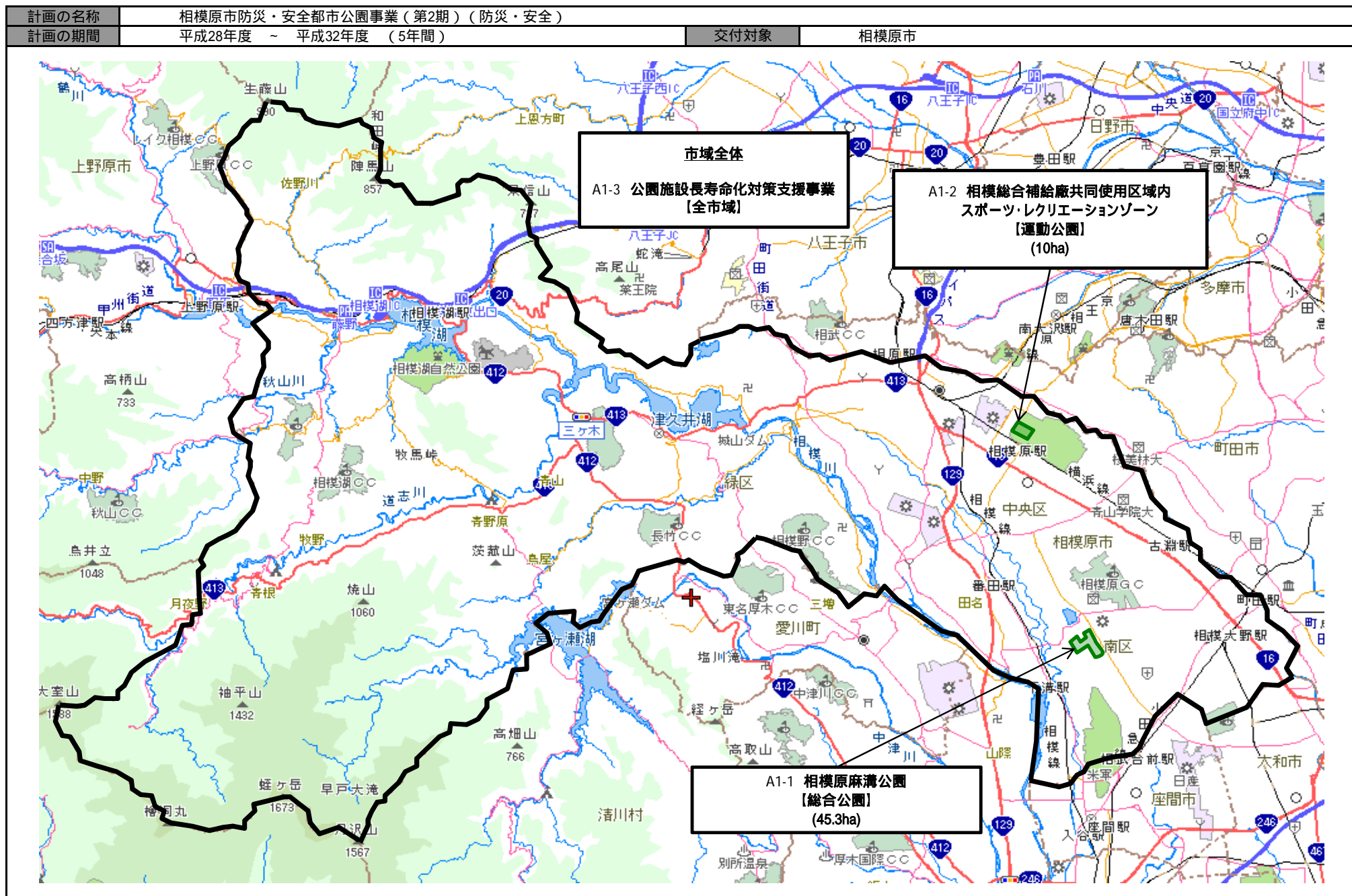
計画の名称	相模原市防災・安全都市公園事業（第2期）（防災・安全）										重点配分対象の該当																		
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）					交付対象	相模原市																						
計画の目標	<p>本市では、「水源を育み 恵み豊かな自然を次世代へ」を基本理念とした、「相模原市水とみどりの基本計画」の推進に取り組んでいます。</p> <p>都市公園事業では、防災機能の充実と強化、健康づくり・レクリエーションの場の創出と地域コミュニティの形成、環境負荷の低減への貢献を基本方針として、より一層の整備の推進に努めます。特に、本市の地域防災計画における広域避難場所及び神奈川県災害時広域受援計画における活動拠点に指定されている公園緑地の整備・拡充により、災害時の避難場所や活動拠点、市街地等の延焼防止となるオープンスペースを確保するとともに、防災・減災に資する施設整備を行い、防災機能の向上を図ります。さらに、公園施設の計画的な機能保全や安全性の確保、バリアフリーへの対応やユニバーサルデザインの採用等を踏まえた、都市公園における施設の長寿命化計画の実施に取り組むことで、安全・安心に利用できる公園緑地の整備を推進します。</p>																												
計画の成果目標（定量的指標）	<p>防災機能強化の推進等を図り、安全に避難できる人口を増加させる。</p> <p>公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合を増加させる。</p>																												
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">避難が可能となる施設の人口</td> <td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="2">備考</td> </tr> <tr> <td>当初現況値 (H28当初)</td> <td>中間目標値 (H29末)</td> <td>最終目標値 (H32末)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>116,000人</td> <td>130,000人</td> <td>143,000人</td> <td>・(国土強靱化地域計画名)に基づき実施される要素事業:なし【防災・安全交付金の整備計画にのみ記載】 ・(定住自立圏共生ビジョン名)に基づき実施される要素事業:なし ・(連携中枢都市圏ビジョン名)に基づき実施される要素事業:なし</td> </tr> <tr> <td>公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合 = 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設数(311基) ÷ 公園施設長寿命化計画に定められた全公園施設数(311基)</td> <td>0% (0基 / 311基)</td> <td>14% (42基 / 311基)</td> <td>100% (311基 / 311基)</td> <td></td> </tr> </table>											避難が可能となる施設の人口	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H32末)		116,000人	130,000人	143,000人	・(国土強靱化地域計画名)に基づき実施される要素事業:なし【防災・安全交付金の整備計画にのみ記載】 ・(定住自立圏共生ビジョン名)に基づき実施される要素事業:なし ・(連携中枢都市圏ビジョン名)に基づき実施される要素事業:なし	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合 = 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設数(311基) ÷ 公園施設長寿命化計画に定められた全公園施設数(311基)	0% (0基 / 311基)	14% (42基 / 311基)	100% (311基 / 311基)	
避難が可能となる施設の人口	定量的指標の現況値及び目標値			備考																									
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H32末)																										
	116,000人	130,000人	143,000人	・(国土強靱化地域計画名)に基づき実施される要素事業:なし【防災・安全交付金の整備計画にのみ記載】 ・(定住自立圏共生ビジョン名)に基づき実施される要素事業:なし ・(連携中枢都市圏ビジョン名)に基づき実施される要素事業:なし																									
公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合 = 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設数(311基) ÷ 公園施設長寿命化計画に定められた全公園施設数(311基)	0% (0基 / 311基)	14% (42基 / 311基)	100% (311基 / 311基)																										
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,679百万円	A	2,679百万円	B	C	D	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)																					
交付対象事業																													
A 基幹事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考												
									H28	H29	H30	H31	H32																
A1-1	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	都市公園事業(相模原麻溝公園)	多目的運動場、植栽、夜間照明等	相模原市						1,190	2.14														
A1-2	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	都市公園事業(相模総合補給廠共同使用区域内スポーツ・レクリエーションゾーン)	園路広場、多目的フィールド、野球場等	相模原市						1,130	6.62														
A1-3	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の更新、補修工事等	相模原市						359		策定済	H28-37で、16百万円のコスト削減												
合計													2,679																
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考												
									H26	H27	H28	H29	H30																
合計													0																
C 効果促進事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考														
									H26	H27	H28	H29	H30																
合計													0																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考														
									H26	H27	H28	H29	H30																
合計													0																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	259	20	99	135	130.1
計画別流用 増減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	259	20	99	135	130.1
前年度からの繰越額 (d)	0	194.5	0	28	95
支払済額 (e)	64.5	214.5	71	68	151.5
翌年度繰越額 (f)	194.5	0	28	95	73.6
うち未契約繰越額 (g)	194.5	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越 + 不用率 (h = (g+h)/(c+d))	75.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている 場合その理由	基本計画の変更に時間を要したため				

(参考図面)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 相模原市防災・安全都市公園事業(第2期)(防災・安全) 事業主体名: 相模原市

チェック欄

. 目標の妥当性	
上位計画との整合性	
地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	
. 計画の効果・効率性	
整備計画の目標と定量的指標の整合性	
定量的指標の明瞭性	
目標と事業内容の整合性	
事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
. 計画の実現可能性	
円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の 確実性)	
地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の 確実性)	

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	相模原市防災・安全都市公園事業（第2期）（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	相模原市												
計画の目標	<p>本市では、「水源を育み 恵み豊かな自然を次世代へ」を基本理念とした、「相模原市水とみどりの基本計画」の推進に取り組んでいます。</p> <p>都市公園事業では、防災機能の充実と強化、健康づくり・レクリエーションの場の創出と地域コミュニティの形成、環境負荷の低減への貢献を基本方針として、より一層の整備の推進に努めます。</p> <p>特に、本市の地域防災計画における広域避難場所及び神奈川県災害時広域受援計画における活動拠点に指定されている公園緑地の整備・拡充により、災害時の避難場所や活動拠点、市街地等の延焼防止となるオープンスペースを確保するとともに、防災・減災に資する施設整備を行い、防災機能の向上を図ります。</p> <p>さらに、公園施設の計画的な機能保全や安全性の確保、バリアフリーへの対応やユニバーサルデザインの採用等を踏まえた、都市公園における施設の長寿命化計画の実施に取り組むことで、安全・安心に利用できる公園緑地の整備を推進します。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,216	A	1,216	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H32末)
1	防災機能強化の推進等を図り、安全に避難できる人口を増加させる。 避難が可能となる施設の人口	116000人	130000人	143000人
2	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合を増加させる。 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設数（311基）÷公園施設長寿命化計画に定められた全公園施設数（311基）	0%	14%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	-	-	都市公園事業(相模総合補給廠共同使用区域内スポーツ・レクリエーションゾーン)	園路広場、多目的フィールド、野球場等	相模原市						825	6.62	-		
	A12-002	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の更新、補修工事等	相模原市						391		策定済		
			H28-37で、16百万円のコスト削減																		
												小計						1,216			
												合計						1,216			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市内部評価	令和4年度（令和2年度から令和3年度へ繰越している事業があるため）
	公表の方法
	市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市公園の整備により、本計画の成果指標である「避難可能となる施設の人口」を達成し、防災機能の向上に向けた取組を推進することができた。</li> <li>・長寿命化計画の実施により、本計画の成果指標である「公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合」を達成し、安全・安心に利用できる公園緑地の整備を推進することができた。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	避難が可能となる施設の人口	
	最終目標値	143000人
	最終実績値	145270人
2	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合	
	最終目標値	100%
	最終実績値	105%